学校と地域を結ぶお元気情報　NO.1　2009年7月22日発行
大仙市立神宮寺小学校
学校支援地域コーディネーター

おいだらぼっち

題字 1年 たわらやにちか

おいだらぼっちは神宮寺嶽を背負ってきた心やさしい伝説の巨人

おらほの学校はおらだが応援！
～学校支援の協議～

今年も学校応援の活動が動いています。4月の運動会に向けての運動場の整備から始まって、校舎前の花壇づくり、学習活動でのゲストテイチャーの指導、総合的学習やクラブ活動などへの協力など、昨年を越えるような感じで「子どもたちを活き活き」させております。

6月24日には、「地域教育協議会」と「学校評議員会」が開かれました。

この会では、校長の教育方針が説明され、その後に各委員から「地域に於ける子どもたちの姿」や「学校支援のこれからのあり方」などについて、率直な発言がありました。なかでも、「挨拶運動」の成果を評価する発言が多く「挨拶をさせる」のではなく、「挨拶をしたくなる」人間関係の必要を再確認できました。

学習活動への支援のあり方やその支援の継続のあり方などについても意見がでました。

これらの評価や提言が本年度の活動の基となることが期待されます。

◆いきいきとした学習活動を参観◆

協議に先立って、学校の普段の学習活動の姿を見せてもらいました。1年生から6年生の教室にお邪魔しましたが、子どもたちはいつもの顔で静かに学習していました。訪問客があると特別の雰囲気が出るものですが、そのようなことも感じられない落ちついた学習ぶりでした。

6年生の総合的な学習「しあわせいっぱい神宮寺大作戦」5年生の「リコーダーの学習」4年生の「算数」3年生の「ボール運動」2年生の「算数」1年生の「学級会・入院しているお友達への折鶴のプレゼントづくり」、それぞれの集中している姿が、学校が目指している「アスリート」へのアプローチの形なのだと感じられました。

◆あなたもできる学校支援◆

学校への応援は特別なことではなく、花壇の草取り・安全のお手伝い・図書の整理や修理・地域の案内などなどたくさんあります。「花壇の草はどうなっていますか？」などとお電話ください。
学校からお願いすることもありますので、その節にはよろしくお願いします。

絵　2年　北林英天

★お元気ですか。子どもを抱きしめていますか。今日の話を聞きましたか。